

# 事例研究報告

## 特別支援学校高等部生徒の 登校率を上げるための支援

## 生徒の実態

- 高等部生徒 知的障がい 自閉症スペクトラム  
睡眠障がい 適応障がい
- 中学校時は2年生より不登校で学校行事のみ出席していた。  
(出席率 1年92% 2年13% 3年11%)
- 日常会話は問題なくでき、とても話し好きである。
- 会話の内容は、学校のことから趣味(アニメ, ゲーム等)まで多様である。
- 睡眠障がいがあり、小学校3年生より昼夜逆転して、登校できないことがある。

## 保護者の願い

- 朝, きちんと起きて, 登校してほしい。
- 自信を持ち, できる事を増やしてほしい。

## 教員の願い

- 毎日登校してほしい。
- JRで登校できるようになってほしい。

## アドバイザーからの助言

- 1週間の生活の記録を取る。
- 情報機器の使用状況の聞き取りを行う。
- 記録の取り方の工夫をする(授業の参加率でグラフを作成する)。

# 助言を受けての見直し(生態学的調査)

19/9(土) 4時起床

1週間の過ごし方

	月曜日 1/2	火曜日 1/3	水曜日 1/4	木曜日 1/5	金曜日 1/6	土曜日 1/7	日曜日 1/1
AM 5	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
6	① 目覚める	② 目覚める	③ 目覚める	④ 目覚める	⑤ 目覚める	⑥ 目覚める	⑦ 目覚める
7	⑧ 目覚める	⑨ 目覚める	⑩ 目覚める	⑪ 目覚める	⑫ 目覚める	⑬ 目覚める	⑭ 目覚める
8	⑮ 目覚める	⑯ 目覚める	⑰ 目覚める	⑱ 目覚める	⑲ 目覚める	⑳ 目覚める	㉑ 目覚める
9	㉒ 目覚める	㉓ 目覚める	㉔ 目覚める	㉕ 目覚める	㉖ 目覚める	㉗ 目覚める	㉘ 目覚める
10	㉙ 目覚める	㉚ 目覚める	㉛ 目覚める	㉜ 目覚める	㉝ 目覚める	㉞ 目覚める	㉟ 目覚める
11	㊱ 目覚める	㊲ 目覚める	㊳ 目覚める	㊴ 目覚める	㊵ 目覚める	㊶ 目覚める	㊷ 目覚める
AM 12	㊸ 目覚める	㊹ 目覚める	㊺ 目覚める	㊻ 目覚める	㊼ 目覚める	㊽ 目覚める	㊾ 目覚める
1	㊿ 目覚める	㋀ 目覚める	㋁ 目覚める	㋂ 目覚める	㋃ 目覚める	㋄ 目覚める	㋅ 目覚める
2	㋆ 目覚める	㋇ 目覚める	㋈ 目覚める	㋉ 目覚める	㋊ 目覚める	㋋ 目覚める	㋌ 目覚める
3	㋍ 目覚める	㋎ 目覚める	㋏ 目覚める	㋐ 目覚める	㋑ 目覚める	㋒ 目覚める	㋓ 目覚める
4	㋔ 目覚める	㋕ 目覚める	㋖ 目覚める	㋗ 目覚める	㋘ 目覚める	㋙ 目覚める	㋚ 目覚める
5	㋛ 目覚める	㋜ 目覚める	㋝ 目覚める	㋞ 目覚める	㋟ 目覚める	㋠ 目覚める	㋡ 目覚める
6	㋢ 目覚める	㋣ 目覚める	㋤ 目覚める	㋥ 目覚める	㋦ 目覚める	㋧ 目覚める	㋨ 目覚める
7	㋩ 目覚める	㋪ 目覚める	㋫ 目覚める	㋬ 目覚める	㋭ 目覚める	㋮ 目覚める	㋯ 目覚める
8	㋰ 目覚める	㋱ 目覚める	㋲ 目覚める	㋳ 目覚める	㋴ 目覚める	㋵ 目覚める	㋶ 目覚める
9	㋷ 目覚める	㋸ 目覚める	㋹ 目覚める	㋺ 目覚める	㋻ 目覚める	㋼ 目覚める	㋽ 目覚める
10	㋾ 目覚める	㋿ 目覚める	㌀ 目覚める	㌁ 目覚める	㌂ 目覚める	㌃ 目覚める	㌄ 目覚める
11	㌅ 目覚める	㌆ 目覚める	㌇ 目覚める	㌈ 目覚める	㌉ 目覚める	㌊ 目覚める	㌋ 目覚める
AM 0	㌌ 目覚める	㌍ 目覚める	㌎ 目覚める	㌏ 目覚める	㌐ 目覚める	㌑ 目覚める	㌒ 目覚める
1	㌓ 目覚める	㌔ 目覚める	㌕ 目覚める	㌖ 目覚める	㌗ 目覚める	㌘ 目覚める	㌙ 目覚める
2	㌚ 目覚める	㌛ 目覚める	㌜ 目覚める	㌝ 目覚める	㌞ 目覚める	㌟ 目覚める	㌠ 目覚める
3	㌡ 目覚める	㌢ 目覚める	㌣ 目覚める	㌤ 目覚める	㌥ 目覚める	㌦ 目覚める	㌧ 目覚める
4	㌨ 目覚める	㌩ 目覚める	㌪ 目覚める	㌫ 目覚める	㌬ 目覚める	㌭ 目覚める	㌮ 目覚める

	月曜日 1/2	火曜日 1/3	水曜日 1/4	木曜日 1/5	金曜日 1/6	土曜日 1/7	日曜日 1/1
AM 5	起床	起床	起床	起床	⑬ トイレ・手洗い・歯磨き ⑭ バッド・入浴	⑮ 起床・トイレ(5分) ⑯ 手洗い・歯磨き ⑰ タバコ、P=X	起床
6	⑱ 目覚めるもベッドで寝ている		⑲ 目覚める ⑳ トイレ・手洗い	㉑ 目覚める ㉒ ジョギングしている		⑳ 起床 ㉑ 再入眠	
7	㉓ 起床	㉔ 目覚める ㉕ ジョギングしている	㉖ ジョギングしている	㉗ 起床	㉘ 起床		
8	㉙ トイレ・手洗い(10分)	㉚ P=Xをやる	㉛ 起床	㉜ トイレ(1時間) ㉝ 手洗い(5分)	㉞ トイレ(50分) ㉟ 手洗い(10分)	㊱ 目覚める ㊲ P=X	㊳ 起床 ㊴ P=X
9	㊵ 目覚める	㊶ トイレ・手洗い	㊷ トイレ ㊸ 手洗い	㊹ トイレ ㊺ 手洗い	㊻ 目覚める ㊼ 目覚める	㊽ 目覚める ㊾ P=X	㊿ 起床 ㋀ P=X
10	㋁ 車まで登校 ㋂ 学校着	㋃ 読書 ㋄ P=X	㋅ 車まで登校	㋆ 学校着	㋇ 学校着	㋈ 目覚める ㋉ P=X	㋊ 起床 ㋋ P=X
11		㋌ タバコ検査				㋍ トイレ(30分) ㋎ 手洗い ㋏ P=X	㋐ タバコ検査

朝、早く起きているにも関わらず、トイレの時間が長く、JRに乗り遅れてしまうことが多いことが分かった。

## 助言を受けての見直し

- JRで登校するための家庭でのスケジュールを設定し、本人のiPhoneのタイマー機能を使って確認できるようにする。
- 学校参加率を本人が記録するようにする。
- JRで登校できた時はボーナスポイントを設ける。
- ポイントが貯まるとバックアップ好子をもらえるようにする。

# 指導の手続き

- ①iPhoneのタイマーの使い方とルールの設定について話をする。
- ②学校の授業でiPhoneのタイマー機能の使い方を学習する。  
(帰りの日生前の休憩時間終了の設定)
- ③本人と一緒に、トイレを出て着替えを始める時間、家を出る時間を設定する。  
(保護者と朝の活動の時間がどのくらいであれば間に合うかのスケジュールを相談しておく)。
- ④学校で授業に参加できた時間をグラフに塗る。  
(1時間授業に参加できると1ポイント, JRに乗れたときにはボーナス3ポイント, 50ポイント貯まると好きな映画やアニメのDVDを貸し出す)

# 記録方法

登校できた時間  
11月

1時間目																			
2時間目																			
3時間目																			
4時間目																			
給食																			
5時間目																			
日生																			
	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
	2	4	5	6	9	10	11	12	13	14	17	18	19	20	24	25	26	27	30
	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
	(月)	(火)	(木)	(金)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(火)	(水)	(木)	(金)	(火)	(水)	(木)	(金)	(月)

全部の授業の時間	
授業に参加できた時間	
授業に参加できなかった時間	
授業参加率(%)	

- ・授業に全部参加できた・・・1ポイント
- ・朝、JRIに乗れた・・・3ポイント
- ・50ポイント貯まると、DVDレンタル

・JRで登校できた日はJRシールを貼る(ボーナス3ポイント)

・授業に参加できた時間を塗る(1時間につき1ポイント)

・下校前に1日の振り返りで記入する  
 ・1日最大10ポイントで50ポイント毎にDVDを借りることができる



# 記録

## 学校参加率本人記録(11月)

登校できた時間

11月

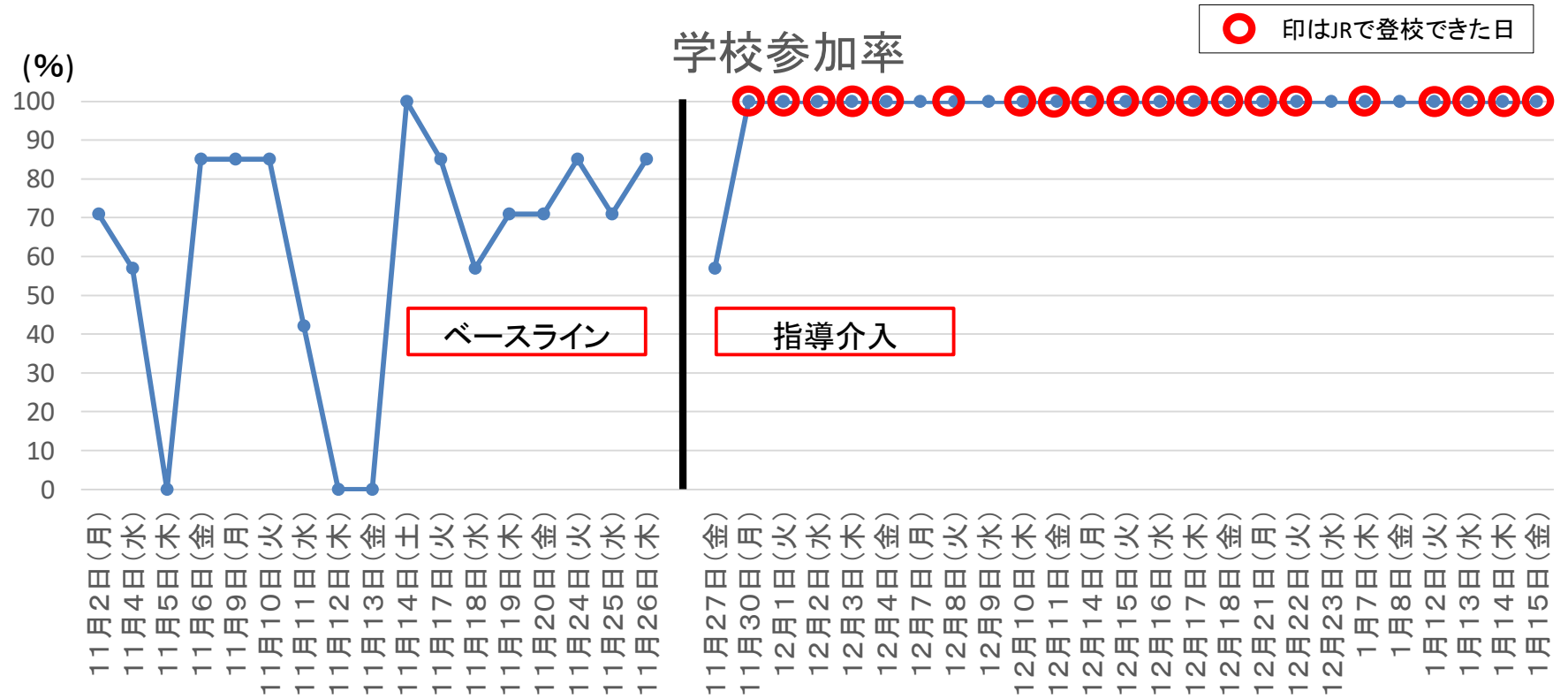
1時間目																			
2時間目																			
3時間目																			
4時間目																			
給食																			
5時間目																			
日生																			
	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
	2	4	5	6	9	10	11	12	13	14	17	18	19	20	24	25	26	27	30
	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
	(月)	(火)	(木)	(金)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(火)	(水)	(木)	(金)	(火)	(水)	(木)	(金)	(月)

全部の授業の時間	130
授業に参加できた時間	82
授業に参加できなかった時間	48
授業参加率(%)	63%

11月の欠席理由は体調不良  
(疲れて起きられない)によりで欠席

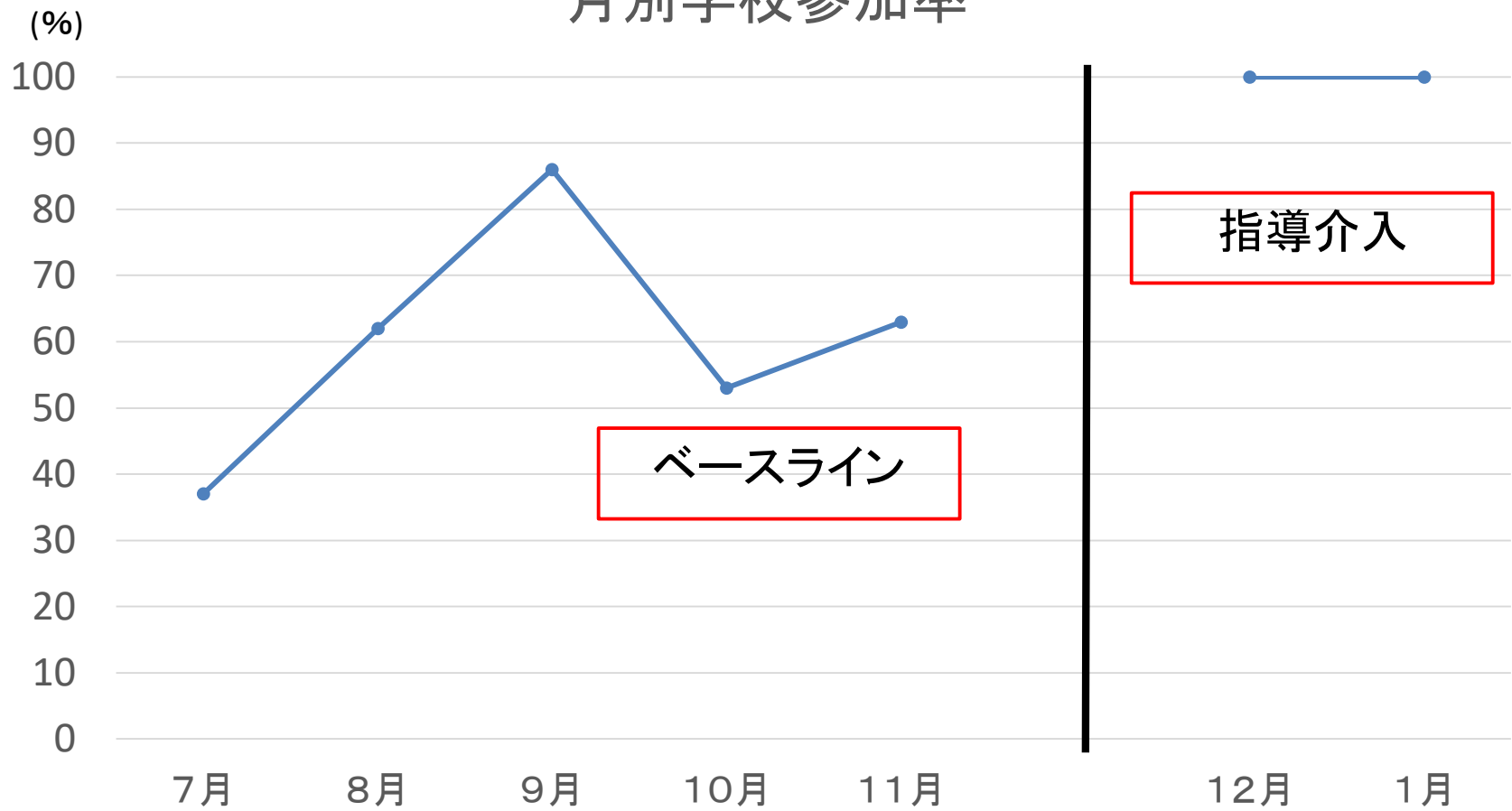


# 記録



# 記録

## 月別学校参加率



# 記録

## 月別登校時のJR乗車率



# 指導の成果

- iPhoneのタイマーを手がかりに行動できるようになり、学校参加率が100%になった。現在も継続している。
- JRに乗って登校できない時でも、1校時に間にあうように登校できている。
- 長期休暇(冬休み)後も学校参加率が減ることがなかった。
- 家族の支援が増え、姉も支援に参加してくれるようになった。(朝起こす、朝食の準備、iPhoneのタイマーの設定など)

# ここが成功のポイント

- 本人がグラフを付け、確認することで、JRで登校しようとする意欲が高まった。
- 褒めるときに、グラフを見ながらすることで、視覚的に分かりやすく伝えることができた。
- トークンが貯まった時のごほうびであるDVDは、好きなテレビ番組(アニメ・映画等)をダビングするようにしている。1枚20円程度と安価で手軽にできるため、教員の負担も少なくてよかった。
- 現在はiPhoneの設定を家族がしてくれるようになり、より他の場面に般化できるようになった。